

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職： 補佐、係長
氏名： 中田、秋篠

受入課室等名	文化庁国語課			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
受入時期	7月27日(月)	～	8月7日(金)	(○がマークされている部分が希望学校種となります)
受入期間	2		週間	受入予定人数 (受入時期内の合計受入数)
選考時の面接の実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		1人
受入条件	国語施策に関する専門的な知識や技術は必要ありませんが、Word、Excel、PowerPointを使えること。			
実習内容	国語課では、下記の「受入れ局課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。具体的な業務については、参加者の御希望等も考慮して計画しますが、会議の準備・傍聴や事業のための配布資料の編集、施設見学等に従事いただく予定です。			
受入課室等紹介	<p>国語課は、国語の改善及びその普及に関すること、アイヌ語の継承並びにアイヌ語に関する知識の普及及び啓発に関することを所掌しています(外国人に対する日本語教育は所掌していません)。具体的には、文化審議会国語分科会の事務局、国語問題研究協議会の実施、「国語に関する世論調査」の実施、危機言語・方言サミットの開催、アイヌ語アーカイブ作成支援など、幅広く国語施策・アイヌ語に関する業務を担当しています。</p> <p>【主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文化審議会国語分科会に関すること ○ 国語問題研究協議会に関すること ○ 国語に関する世論調査に関すること ○ 消滅の危機にある言語、方言の保存・継承に関すること <p>など</p>			
受入課室等からの一言	国語施策に関する専門的な知識や技術は必要ありません。国語施策に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。			

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：濱田泰栄

受入課室等名	文化庁著作権課			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	7月27日(月)	～	8月7日(金)	受入予定人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	2		週間	1人
選考時の面接の 実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	著作権をはじめとする知的財産権に関心のある方 パソコンで、ワード、エクセル、パワーポイント等の基本操作ができる方			
実習内容	著作権課が所掌する業務の説明を受けるとともに、主に以下の業務補助等を行っていただく予定です。 また、業務を行っていただきながら、著作権に関わる課題と政策について、ご自身の考えを提案していただく予定です。 【業務補助】 ・会議運営の補助 ・各種会議・打ち合わせ等への参加 ・各種資料の作成補助 等			
受入課室等紹介	【著作権課の業務】 ①著作権制度の改善に関する業務(著作権法改正関係) ②文化審議会著作権分科会の運営 ③著作物等の円滑な流通促進に関する業務 ④著作権関係条約の交渉、締結に関する業務その他国際協力に関する業務 ⑤著作権等の登録及び著作権に関する講習会の開催等、著作権に関する普及啓発業務			
受入課室等からの 一言	著作権に興味があり、意欲のある方をお待ちしています。			

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：参事官補佐

氏名：吉野 千津

受入課室等名	文化庁参事官(文化拠点担当)付			
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	7月21日(火)	～	7月31日(金)	受入予定人数
受入期間	1		週間	(受入時期内の合計受入数) 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	博物館・美術館等に興味がある人。(専門的知識や技術は必要ありません。)			
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども霞が関見学デーへの出店の準備や当日の作業補助 ・博物館に関する資料のデータ化 ・支援団体ヒアリング(視察)同行 ・博物館を取り巻く最新動向(制度、事例、国際的潮流等)のサーチ ・その他博物館振興室に関する事務サポート等 			
受入課室等紹介	<p>博物館振興室は、博物館のデジタルアーカイブ化の取組や地域に貢献する特色ある取組の支援、博物館人材養成・質の向上に資する研修等の実施等全国の博物館・美術館がその社会的役割を十分に発揮し、文化・学術・地域づくりの拠点として持続的に発展していけるよう、制度設計や施策の企画・推進を行っています。</p> <p>【博物館振興室の主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○博物館機能強化に関する事業 ○学芸員資格認定試験の実施 ○専門的人材育成に関する事業 ○美術品補償制度等法定事務等 			
受入課室等からの一言	<p>本インターンシップでは、博物館に関する行政実務を体験していただきます。博物館や文化政策に関心のある方、将来、行政や公共分野での活躍を考えている方にとって、現場と制度をつなぐ仕事を知る貴重な機会です。博物館の未来を支える政策の現場で、知的刺激に満ちた経験をしてみませんか。</p>			

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：政策課長補佐

氏名：堀 敏治

受入課室等名	文化庁政策課(京都庁舎)			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>			
受入時期	7月27日(月)	～	7月31日(金)	受入予定人数 <small>(受入時期内の合計受入数)</small>
受入期間	1		週間	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり	<input type="checkbox"/>	予定なし	<input checked="" type="checkbox"/>
受入条件	・実施場所は文化庁京都庁舎(京都府京都市)となることに留意し、期間中は京都庁舎に登庁すること。 ・パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)の基本操作ができること。			
実習内容	・文化財保護行政の総論(組織、法令、予算等)の学習 ・文化財の保護に関する学習 ・世界文化遺産・無形文化遺産等に関することの学習 ・文化財調査官等の業務の補助 ・研修プログラムの開発・提案”			
受入課室等紹介	政策課は、文化庁全体の総合調整、広報、情報発信、文化政策調査研究等に関する業務を担当しています。 【政策課の主な業務】 ○文化の振興に関する基本的な政策の企画及び立案に関すること ○文化振興のための調査及び研究に関すること ○文化庁の施策に係る広報その他の日本文化の発信に関すること			
受入課室等からの一言	京都移転した文化庁での業務となります。文化資源政策・記念物課、美術学芸課、建造物課、参事官(伝統文化・生活文化担当)のプログラムとも連携して実施しますので、文化財行政を網羅的に知ることのできるプログラムとなっています。			

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：総務係長
氏名：中野 皓介

受入課室等名	文化庁文化資源政策・記念物課(京都庁舎)			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	7月27日(月)	～	7月31日(金)	受入予定人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	1		週間	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	<ul style="list-style-type: none"> ・実施場所は文化庁京都庁舎(京都府京都市)となることに留意し、期間中は京都庁舎に登庁すること。 ・パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)の基本操作ができること。 			
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護行政の総論(組織、法令、予算等)の学習 ・文化財の保護に関する学習 ・世界文化遺産・無形文化遺産等に関することの学習 ・文化財調査官等の業務の補助 ・研修プログラムの開発・提案 			
受入課室等紹介	<p>文化資源政策・記念物課は、記念物(史跡名勝天然記念物)、文化的景観、埋蔵文化財の保存・活用や文化財の活用に向けた総合調整、世界文化遺産・無形文化遺産等に関する業務を担当しています。</p> <p>【文化資源政策・記念物課の主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財の保存及び活用に関する総合的な政策の企画及び立案 ○記念物、文化的景観、埋蔵文化財の保存及び活用に関すること ○文化財保存活用地域計画の認定及び支援に関すること。 ○ユネスコ無形文化遺産・世界文化遺産、海外修復協力に関すること。 			
受入課室等からの一言	京都移転した文化庁での業務となります。政策課、美術学芸課、建造物課、参事官(伝統文化・生活文化担当)のプログラムとも連携して実施しますので、文化財行政を網羅的に知ることのできるプログラムとなっています。			

令和8年夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：総括係長
氏名：高橋詩織

受入課室等名	文化庁美術学芸課(京都庁舎)			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期 受入期間	7月27日(月)	～	7月31日(金)	受入人数 (受入時期内の合計受入数)
	1週間			1人
選考時の面接の 実施予定	予定あり ○	<input type="checkbox"/>		
受入条件	<ul style="list-style-type: none"> ・実施場所は文化庁京都庁舎(京都府京都市)となることに留意し、期間中は京都庁舎に登庁すること。 ・パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)の基本操作ができること。 			
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護行政の総論(組織、法令、予算等)の学習 ・美術工芸品等に関することの学習 ・文化財調査官等の業務の補助 ・研修プログラムの開発・提案 			
受入課室等紹介	<p>美術学芸課は、美術工芸品等の保護や独立行政法人国立文化財機構等に関する業務を担当しています。</p> <p>【美術学芸課の主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○美術工芸品の保護に関すること ○文化財の保存技術に関すること ○独立行政法人国立文化財機構に関すること 			
受入課室等からの 一言	京都移転した文化庁での業務となります。政策課、文化資源政策・記念物課、建造物課、参事官(伝統文化・生活文化担当)のプログラムとも連携して実施しますので、文化財行政を網羅的に知ることのできるプログラムとなっています。			

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：総務係長

氏名：堤 恭子

受入課室等名	文化庁建造物課(京都庁舎)			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	7月27日(月)	～	7月31日(金)	受入予定人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	1		週間	1人
選考時の面接の 実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	<ul style="list-style-type: none"> ・実施場所は文化庁京都庁舎(京都府京都市)となることに留意し、期間中は京都庁舎に登庁すること。 ・パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)の基本操作ができること。 			
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護行政の総論(組織、法令、予算等)の学習 ・文化財の保護に関する学習 ・世界文化遺産・無形文化遺産等に関することの学習 ・文化財調査官等の業務の補助 ・研修プログラムの開発・提案 			
受入課室等紹介	<p>当課は、有形文化財(建造物)の保存・活用、伝統的建造物群保存地区の保護、および文化財の防災対策を担っています。主な業務は、文化財の指定・登録といった行政手続に留まらず、国宝・重要文化財の保存修理や公開活用に対する補助金の交付、さらには修理現場への臨場による直接的な技術指導まで多岐にわたります。また、文化審議会文化財分科会の運営を通じ、専門家との連携のもとで文化財保護行政を推進しています。</p> <p>当課には、多様なバックグラウンドを持つ文化財調査官が多数在籍しているのが特徴です。建築史や保存技術など、建造物に対して異なる専門領域からアプローチしてきた経験豊富な職員が集まっており、多角的な視点から実務を行っています。</p>			
受入課室等からの 一言	京都移転した文化庁での業務となります。文化資源政策・記念物課、美術学芸課、建造物課、参事官(伝統文化・生活文化担当)のプログラムとも連携して実施しますので、文化財行政を網羅的に知ることのできるプログラムとなっています。			

令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職： 参事官(伝統文化・生活文化担当)付 補佐

氏名： 山口 真和

受入課室等名	文化庁参事官(伝統文化・生活文化担当)(京都庁舎)			
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	7月27日(月)	~	7月31日(金)	受入予定人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	1		週間	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	<ul style="list-style-type: none"> ・実施場所は文化庁京都庁舎(京都府京都市)となることに留意し、期間中は京都庁舎に登庁すること。 ・パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)の基本操作ができること。 			
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護行政の総論(組織、法令、予算等)の学習 ・文化財の保護に関する学習 ・世界文化遺産・無形文化遺産等に関することの学習 ・文化財調査官等の業務の補助 ・研修プログラムの開発・提案 			
受入課室等紹介	<p>【主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の振興に係ること ・無形文化(芸能、工芸技術、生活文化)、民俗文化財の調査及び研究等に係ること 			
受入課室等からの一言	京都移転した文化庁での業務となります。文化資源政策・記念物課、美術学芸課、建造物課、参事官(伝統文化・生活文化担当)のプログラムとも連携して実施しますので、文化財行政を網羅的に知ることのできるプログラムとなっています。			